



交通安全だより

第66号 平成24年1月発行 札幌市交通安全運動推進委員会 Tel.211-2268

札幌市の交通安全 <http://www.city.sapporo.jp/kotsuanzen/>



新年あけましておめでとうございます。平成24年の新春を迎え、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

また、日ごろより、札幌市の交通安全運動の推進につきまして格別のご協力をいただき、心から感謝申し上げます。

さて、平成23年の札幌市内における交通事故死者数は、昨年に比べて14人減少し、統計データのある昭和37年以降過去最少の22人となりました。

また、人身交通事故の発生件数は717件減の7,338件、傷者数は920人減の8,490人と、ともに6年連続の減少となりました。

都道府県別の死者数では、北海道は前年に比べ25人減の190人で、1949年以来62年ぶりに200人を下回る結果となりました。

当推進委員会といたしましても、これまで交通安全教育や各種の取り組みにより交通安全意識の啓発に努めて参りましたが、このような交通事故自体の減少という成果につきましては、関係団体や地域の皆様の交通安全活動への積極的な取り組みの結果によるものであると確信しております。

市民の皆様一人ひとりが交通事故を自らの問題として受けとめ、交通ルールの遵守と安全運転の励行に努めていただきますとともに、本年も安全で安心なまちづくりを目指し、交通安全意識を強く持っていただけるよう、全力を挙げて交通事故防止に取り組んで参りますので、なお一層のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

結びに、皆様の益々のご活躍とご健勝を心からお祈り申し上げます。

札幌市交通安全運動推進委員会 会長 上田 文雄

平成23年中の札幌市交通事故発生状況(概数)

死者数：22人(前年比-14人)

発生件数：7,338件(前年比-717件)

負傷者数：8,490人(前年比-920人)

【平成23年中の死亡事故の特徴(死者22人中)】

—類型別—

類型別では、**人対車両**が8人(36%)で最も多い。次いで**自転車対車両**が6人(27%)となっており、全体の死者数が減少した中、自転車事故は昨年4人より多くなっている。

—時間別—

夕方から早朝にかけて(18時~6時)の事故が多く17人(77%)となっている。

—事故原因—

前方不注意が8人(36%)と最も多く、第一当事者の年齢別では**50代の運転者**が7人(32%)と最も多い。



【区別死者数】

区	中央	北	東	白石	厚別	豊平	清田	南	西	手稲	合計
死者数	3	6	3	4	0	3	0	3	0	0	22
前年比	-1	0	-1	-1	-3	1	-2	-1	-3	-3	-14

【月別死者数】

月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	合計
死者数	1	1	2	1	1	1	2	4	3	4	1	1	22
前年比	1	0	-3	-1	-2	0	-3	-3	1	1	-3	-2	-14